

# 令和4年度 指定管理施設評価票

## 1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	港区立児童発達支援センター						
指定管理者	社会福祉法人友愛十字会						
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 12 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	-	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	-
施設所管課	保健福祉支援部障害者福祉課						

## 2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	69	69	0	8	0	8	0	77
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和 年度	令和 年度		備考
正規・非正規職員の退職者数		9	12	12				

## 3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備考
児童発達支援事業年間延利用者数	9,325	14,597	16,445			通園12212・児発グループ372・個別指導3861
放課後等デイサービス年間延利用者数	475	912	875			グループ375・個別500
居宅訪問型児童発達支援年間延利用者数	39	188	128			
保育上等訪問支援年間延利用者数	37	115	171			
障害児・計画相談支援年間延利用者数	1,257	1,658	1,428			
総合相談年間延利用者数	5,175	3,385	3,421			

## 4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	535,782,558	607,203,079	661,405,076	0	0	
	指定管理料（清算後）	424,522,316	413,862,181	439,480,313			
	利用料金収入	107,004,267	188,202,898	211,685,166			
	その他収入	4,255,975	5,138,000	10,239,597			
	支出	584,833,142	590,875,550	597,713,518	0	0	
	職員人件費	355,606,395	362,038,718	364,505,555			
	光熱水費	4,297,690	4,766,362	6,343,771			
	修繕費	647,570	1,792,890	3,057,450			
	事業運営費	213,533,388	211,804,477	213,235,648			
	施設管理経費	6,748,099	6,473,103	6,571,094			
その他経費	4,000,000	4,000,000	4,000,000				
差引収支額	-49,050,584	16,327,529	63,691,558	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	431,138,446	435,352,549	439,495,360				

## 5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価			
			評価	加算	点数	
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	3 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						84 / 100

### 【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和4年4月から通園事業に保護者連絡アプリを導入し、毎日保護者とやり取りする連絡ノートや施設からのお知らせを配信することで日々の情報共有の迅速化・効率化を図りました。また、利用児保護者から要望が出された人工芝を園庭に敷設し、安全に利用児が遊べる環境を整備しました。令和4年度から通園事業に待機児童が出てきたため、令和5年度からは1クラスを分割し週2日の2クラスにすることで定員の増加を図ります。また、新規事業として初回相談までの待機期間が長いことや児童発達支援サービスの利用に抵抗がある保護者を対象に親子サロン事業を検討する等、サービス向上に取り組めます。
区（施設所管課）による評価	施設で提供しているサービスの周知が進み、多くの事業で開設時よりも利用者数が増えてきています。職員は日々の支援の中で利用者及び保護者のニーズを聞き取り、アプリの導入やインテーク（初回面談）方法の見直しなど、施設の課題について様々な提案を行っています。一方で、一度退職者・離職者が出るとなかなか補充できていないことや、着任間もない職員の研修等に時間を要している関係で、利用者の増加に対応しきれない現状もあるため、本部の協力を仰ぎながら、中・長期的な人材育成と職員定着に向けて、区として指定管理者を指導してまいります。

## 6 評価

### 令和4年度の管理運営に関する総合評価

A

### 【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）